

— 安全はすべての作業に優先する —
田中産業株式会社

〒943-8505
新潟県上越市土橋 1928 番地
TEL : 025-525-1212(代)
FAX : 025-525-1000
Email office@tanakaind.co.jp
URL : <https://www.tanakaind.co.jp/>

＼ HPはこちら ＼



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

田中産業は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

◎ 地域未来牽引企業



エコアクション21
認証番号 0013742



新潟県 SDG's
推進建設企業



Recruiting Guide

Building Tomorrow's Foundations Today.



Enriching Lives, Sustaining Futures.

豊かな暮らしと未来を支え続ける



田中産業は、新潟県上越市に根ざした企業として、建設、農業、運送、ICT、除雪といった多岐にわたる事業を展開しています。地域社会への貢献と環境保護への取り組みを重視し、創業以来、地域に密着した実績を積み上げてきました。各分野で活躍する社員たちの熱意と技術力が当社の強みです。また若手社員や女性社員が活躍していることも特長です。最新のICT技術を駆使したプロジェクト、報奨金制度の導入、働きやすい環境の整備など、社員が自らの才能を最大限に発揮し、成長できる支援体制を整えています。これらの取り組みによって、社員一人ひとりの成長を促し、同時に企業全体の発展につなげ、地域社会に貢献し続けることを目指しています。



2021年入社
建築
瀧澤 栞那

INTERVIEW-02

築いた建物と共に残る思い出

地元の高校で建築を学んだ後、田中産業へ入社。現在は建築部に所属し、様々な建設現場で安全管理業務などを担当しています。



安定した環境で大好きな建築に打ち込む

当初は公務員の道も考えていましたが、高校で学んだ建築を活かしたいと考え、地元の田中産業への道を選びました。公共工事を多く手がける当社は、安定して働ける環境で好きな事に打ち込める職場だと感じています。主な業務は、現場の状況撮影と安全管理。建築物が形になる過程、完成時の達成感、そしてお客様からの感謝が、この仕事の大きなやりがいです。特に記憶に残るのは、ミヤト野草研究所東部工場の新築工事。入社後初めての大きなプロジェクトで、思い出に残る大切な経験になりました。女性が働きやすい環境を意識しており、例えば現場に女子トイレを設置するなど、細やかな配慮がなされているのも特長で、安心して働ける環境であることも魅力だと思います。将来の目標は、一人で現場をまとめる能力を身につけること。資格取得とスキルアップに向けてこれからも努力を続けていきたいです。

ふるさとの風景をつくろう

田中産業 土木部では、ICTを使った最先端の施工技術を活用し、現場での経験を積みながら成長できます。私たち若手にも大きな仕事を任せてもらえる社風です。



地域の人々のライフラインを支える大切な仕事

上越市内の高校で土木を学んでいたことから地元トップの建設企業、田中産業に魅力を感じ、入社を決めました。特に印象深いのは、ICTを活用したプロジェクトの進行。ドローンなどの最先端技術を用いて、測量や工程管理をより安全かつ円滑に行うことができます。土木工事の醍醐味は、完成した仕事が目に見える形で残ること。そして、地域のライフラインを支える重要な役割があり、大きなやりがいを感じます。また、働く環境や待遇が充実しているのも弊社の魅力だと思います。良い評価を受けたプロジェクトには報奨金が支給され、細かい査定項目により、適切な評価が得られる体制が整っています。私の将来の目標は、リーダーとして様々なプロジェクトを任せられ、新しい技術を学びながら日々の業務に取り組むことです。

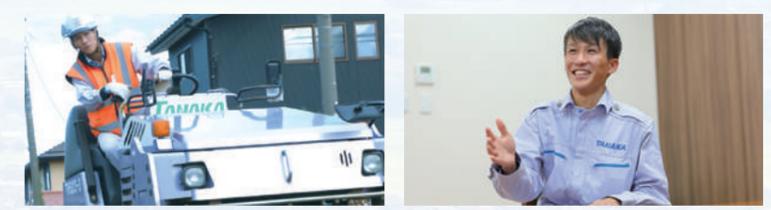
INTERVIEW-01

2020年入社
土木
前田 りりあ



暮らしに欠かせない道を創る

高校時代は土木科で学び、早い段階から進路を建設業界に決めていました。舗装部に配属、大型の現場も経験し、夢だった重機オペレーターとして道路や施設の建設にも携わっています。



モチベーションを高く保ち、成長できる環境

高校生の頃から大型重機への興味があり、全国的にも希少な特殊重機をはじめ、多くの重機を保有する田中産業を志望しました。現在は重機オペレーターとして、道路の舗装や施設建設に携わっています。仕事の醍醐味は、何も無い土地から新しい道路を創り上げること。特に市内の発電所内の舗装工事や、市内の幹線道路工事は、私にとって忘れられない経験です。職場は明るく活発な雰囲気、働きやすい環境です。また自分の努力は報奨金制度を通じて正当に評価され、常に高いモチベーションを保つことができます。技術力の高い先輩オペレーターが多く在籍しているのも魅力でした。彼らの仕上がりの美しさ、安全への意識の高さにはいつも感心しています。私の目標は、重機操作のスキルを磨き、先輩たちに追いつくこと。そのためにも日々の現場で学び、成長を続けていきたいと考えています。

INTERVIEW-03

2021年入社
舗装
竹内 涼



POINT 01

県内トップクラスの健全経営企業



「地域社会に貢献する企業であり続ける」という理念のもと、地域の建設業を牽引する存在になろうと成長を続けてきました。暮らしを便利にするとともに災害などから地域を守る土木事業、街の機能を高め安心して利用できる施設や構造物を生み出す建築事業。これらの公共工事を主力事業として、豊かな地域づくりのために、技術と品質の向上に努め安定した経営を実現しています。堅固な経営基盤のもと、安心して働くことができる環境が整っています。

POINT 02

ICT (i-Construction) の積極導入による 安全性・効率性向上と労働環境改善への挑戦



田中産業では、国土交通省が推進する「i-Construction (アイ・コンストラクション)」の導入に積極的に取り組んでいます。ICT (情報通信技術) を活用して、建設現場の生産性を向上させ、より安全で効率的な工事が実現できると注目されています。ICT 建機やGPS、ドローンなどの最新技術を利用することによって、最小限の人員であってもクオリティを保ちながら、一人ひとりの労働負担を減らすことができる画期的な取り組みです。

また、当社は全国的にみても早い段階からICTを活用してきました。ノウハウの蓄積と、実際にi-Constructionの施工を手がけた経験豊かな社員が多く在籍していることは、大きな強みとなっています。安全な環境で最新の施工にチャレンジできます。

POINT 03

社員の幸せを願う「大家族主義」 報奨金制度や充実の教育・支援制度



会社全体を大きな家族ととらえる「大家族主義」を経営方針として掲げています。功績により得た利益は、力を合わせて関わったみんなで分け合おうというのが当社の姿勢です。頑張りに報いるために重視しているのは、一人ひとりに対する評価を目に見える形で還元すること。高い評定点を獲得したり、優良工事表彰を受けた際には、担当技術者に報奨金を支給する制度があります。また、業務に資するとして会社が認めた資格についての受験料の補助など、教育支援制度も充実しています。